１．化学物質等および会社情報

製品名 　　：RelaxQシリーズ

会社名　　　　　　　　　：フェリック株式会社

住所 　　：東京都中央区築地3丁目12番3号WELL2ビル2階

電話番号 　　：03-3545-3541

FAX番号 　　　　　　：03-3545-3542

作成日 　　：2025年6月12日

２．危険有害性の要約

最重要危険有害性

有害性　　　　　　　　 ：糖尿病等で温感や血行に障害がある場合、低温火傷を起こす場合がある。

　　環境影響　　　　　　　 ：環境への影響に関する知見は、現在のところない。

　 分類の名称　　　　　　 ：分類基準に該当しない。

３．組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 ：混合物（混合粉を内袋に充填し、外袋包装したもの）

一般名　　　　　　　　 ：温熱体

主要成分；

鉄粉 Confidential

水 Confidential

　 　その他

４．応急措置

・目に入った場合 危険な物質ではないが、ただちに清浄な水で洗浄する。

必要に応じて眼科医の診断を受ける。

・皮膚に付着した場合 常温では無害。高温状態では火傷を起こすため、ただちに水で冷却後、

火傷に対する医療処置を行う。

異常がある場合は医師の診断を受ける。

・吸入した場合 通常条件では対象外。過度に加熱された製品の蒸気を吸入して気分が悪

くなった場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移動する。

異常を感じる場合は医師の診断を受ける。

・飲み込んだ場合 水又は牛乳を飲ませて吐かせた後、必要に応じて医師の診断を受ける。

５．火災時の措置

・適切な消化剤 水、粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂など

・使ってはならない消火剤 特になし

・特有の危険有害性 大規模火災の場合、溶融した製品に水散布すると、熱水又は溶融した

製品が飛び散ることがある。

・特有の消火方法 製品が飛び散る場合は泡消化剤を用いて空気を遮断することが有効である。

・消火を行う者の保護 保護眼鏡、保護衣、状況によっては呼吸保護具を着用する。

消火活動は風上から行い、ガスの吸入を避ける。

消火後は製品が十分冷却されるまで人の立入りを禁止する。

６．漏出時の措置

通常条件では製品は対象外。高温状態の製品が漏出した場合、製品が冷却してから取り除く。

高温状態で回収する必要がある場合は、手袋、保護眼鏡、長袖作業衣等の保護具を着用して火傷防止の措置

をとる。

７．取扱い及び保管上の注意

製品（外袋に入った状態）

取り扱い/注意事項　　　：火気、高温下における使用を避ける。

　　　　　　　　　　　　 内袋から混合粉を取り出さない。

保管/適切な保管条件 ：水濡れ、結露、直射日光、熱源、発火源、強酸化剤から遠ざけるなど

一般的な製品保管上の注意（涼しい所に保存）をする。

　　　　　　　　　　　　 高温になる所は避ける。

正常な包装状態を維持して保管し、外袋に傷をつけない。

８．暴露防止および保護措置

中身の混合物について

許容濃度 ：設定されてない。

保護具 ：保護眼鏡、保護手袋、防火保護衣、呼吸保護具を着用する。

９．物理的および化学的性質

中身の混合物について物理的状態

形状 　 ：粉末状固体

色　 　 ：黒色

臭い ：無臭

発火点　　　　　　　 ：140℃で発火しない。

自然発火性 　　　　 ：国連勧告の自然発火性物質に該当しない。

自己発熱性　　　　 　：国連勧告の自己発熱性物質に該当しない。

溶解性　 ：水に対して塩化ナトリウム及び亜硫酸ナトリウム成分以外は溶けない。

１０．安定性および反応性

安定性 ：通常の取扱い条件において安定。

反応性 ：酸素に反応して発熱する。

避けるべき条件 ：高酸素濃度の環境下での使用は禁止とする。

危険有害分解生成物　 ：なし

１１．有害性情報

急性毒性 ：経口・経皮毒性 データなし

１２．環境影響情報

移動性　　　　 　 　：知見なし

残留性/分解性 ：知見なし

生体蓄積性 　 　　　：知見なし

１３．廃棄上の注意

製品本体/混合物　　　　：適切な設備で焼却するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物

処理業者に委託、処理する。

一般の家庭においては、地域の廃棄物処理基準に従って廃棄処分する。

１４．輸送上の注意

国連分類 　 ：国連勧告の自然発火性物質（危険物）に該当しない。

特定の安全対策及び条件 ：水濡れや結露、直射日光、乱暴な取り扱いを避ける。

輸送に際しては、転倒、落下、損傷の無いように積載し、荷崩れの

防止を確実に行う。

梱包材が破れないように、乱暴な荷扱いは避ける。

火気や高温物体の接触を避ける。

１５．適用法令

船舶安全法 　：危険物船舶輸送及び貯蔵規則（危険則）第3条四　可燃性物質類

自然発火性物質、自己発熱性物質に該当しない。

航空法　　　　　　　　 ：航空機による爆発物等の輸送基準等を定める告示

第2条　可燃性物質類、自然発火性物質、自己発熱性物質に該当しない。

１６．その他の情報

記載内容の問合せ先

フェリック株式会社小山開発センター　品質管理課　もしくは　開発営業課

電話番号　0285-24-7521、FAX番号　0285-24-7520

注意事項

危険・有害性の評価は必ずしも十分で無いので、取り扱いには十分注意してください。

本製品安全データシート（MSDS）は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、

情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。

尚 新しい知見により改訂されることもあります。

また、MSDS中の注意事項は通常の取扱いを対象としたものです。

特殊な取扱いをする場合には、新たに用途および使用法に適した安全対策を講じた上で製品を御使用

ください。全ての化学製品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。

御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いします。

以　上